

教育課程等の概要																
（既設 経済学部・経済学科・昼間主コース・教養教育科目）																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養科目	人文科学系	哲学のすすめ	1・2前・後	2		○									兼3	教養原論から 14単位以上 選択
		人間と倫理	1・2前・後	2		○									兼3	
		こころの科学	1・2前・後	2		○									兼5	
		現代と教育	1・2前・後	2		○									兼4	
		日本の歴史と社会	1・2前・後	2		○									兼4	
		東洋の歴史と社会	1・2前・後	2		○									兼3	
		西洋の歴史と社会	1・2前・後	2		○									兼2	
		日本文学	1・2前・後	2		○									兼6	
		外国文学	1・2前・後	2		○									兼3	
		言語と文化	1・2前・後	2		○									兼7	
		音楽	1・2前・後	2		○									兼4	
		美術	1・2前・後	2		○									兼5	
		異文化理解	1・2前・後	2		○									兼1	
	小計（13科目）		—	0	26	0	—				0	1	0	0	0	兼49
	社会科学系	現代社会論	1・2前・後	2		○										兼2
日本国憲法		1・2前・後	2		○										兼5	
国家と市民		1・2前・後	2		○										兼3	
経済生活と法		1・2前・後	2		○										兼2	
市民生活と法		1・2前・後	2		○										兼4	
はじめての経済学		1・2前・後	2		○										兼1	
産業と経済を学ぶ		1・2前・後	2		○										兼4	
経営資源のとらえ方		1・2前・後	2		○										兼3	
市場と企業の関係		1・2前・後	2		○										兼3	
地域の経済と社会・文化		1・2前・後	2		○										兼3	
小計（10科目）		—	0	20	0	—				1	0	0	0	0	兼25	
自然科学系	地球と環境	1・2前・後	2		○										兼6	
	生命の世界	1・2前・後	2		○										兼6	
	物理の世界	1・2前・後	2		○										兼5	
	化学物質の世界	1・2前・後	2		○										兼3	
	自然と情報の数理	1・2前・後	2		○										兼4	
	社会と情報の数理	1・2前・後	2		○										兼1	
	技術の世界	1・2前・後	2		○										兼6	
	材料の科学	1・2前・後	2		○										兼9	
	生活の科学	1・2前・後	2		○										兼3	
	コンピュータの話	1・2前・後	2		○										兼2	
小計（10科目）		—	0	20	0	—				0	0	0	0	0	兼45	
教養原論演習		1・2前・後	2			○									兼1	
小計（1科目）		—	0	2	0	—				0	0	0	0	0	兼1	
総合科目	環境	1後・2前・後	2		○										兼2	総合科目から 4単位以上 選択
	ジェンダー（性）	1後・2前・後	2		○										兼1	
	技術と社会	1後・2前・後	2		○										兼3	
	現代文化	1後・2前・後	2		○										兼4	
	人権と福祉	1後・2前・後	2		○										兼3	
	環日本海	1後・2前・後	2		○										兼1	
	日本海学	1後・2前・後	2		○										兼1	
	科学と社会	1後・2前・後	2		○										兼8	
	現代の世界（時事的問題）	1後・2前・後	2		○										兼1	
	トータルコミュニケーション	1後・2前・後	2		○										兼1	
	富山大学学	1後・2前・後	2		○										兼1	
	心（こころ）、身体（からだ）、そして生命（いのち）	1後・2前・後	2		○										兼2	
	職業と人生	1後・2前・後	2		○										兼3	
	万葉学	1後・2前・後	2		○										兼1	
	とやま地域学	1後・2前・後	2		○										兼1	
	災害救援ボランティア論	1後・2前・後	2		○										兼2	
	富山学	1後・2前・後	2		○										兼4	
地域ライフプラン	1後・2前・後	2		○										兼3		
産業観光学	1後・2前・後	2		○										兼3		
総合科目特殊講義	1後・2前・後	2		○										兼15		
日本事情	1後・2前・後	4		○										兼1		
小計（21科目）		—	0	44	0	—				4	2	1	0	0	兼42	

教育課程等の概要																
（既設 経済学部・経済学科・昼間主コース・教養教育科目）																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通基礎科目	外国語科目	英語A	1前・後	4				○							兼20	英語以外の外国語科目から2単位以上選択
		英語B	2前・後		2			○							兼2	
		ドイツ語A	1前・後		4			○							兼7	
		ドイツ語B	2前・後		2			○							兼3	
		フランス語A	1前・後		4			○							兼2	
		フランス語B	2前・後		2			○							兼1	
		ロシア語A	1前・後		4			○							兼4	
		ロシア語B	2前・後		2			○							兼3	
		中国語A	1前・後		4			○							兼14	
		中国語B	2前・後		2			○							兼1	
		朝鮮語A	1前・後		4			○							兼2	
		朝鮮語B	2前・後		2			○							兼2	
		ラテン語B	2前・後		2			○							兼1	
		日本語A	1前・後		4			○							兼3	
		日本語B	2前・後		2			○							兼7	
			小計（15科目）	—	4	40	0	—				0	0	0	0	0
育保科健目体	健康・スポーツ論 健康スポーツ	1・2前・後		2			○								兼7	保健体育科目から2単位以上選択
		1・2前・後		4					○						兼11	
		小計（2科目）	—	0	6	0	—				0	0	0	0	0	
理情系報処	情報処理 応用情報処理	1前・後	2				○				1	1			兼6	
		2前・後		2				○							兼3	
		小計（2科目）	—	2	2	0	—				0	1	1	0	0	兼6
表言現語	言語表現	1前・後		2				○							兼5	
		小計（1科目）	—	0	2	0	—				0	0	0	0	0	兼4
合計①（75科目）			—	6	162	0	—			4	4	1	0	0	兼235	

教育課程等の概要 (事前伺い)

(既設 経済学部・経済学科・昼間主コース・専門教育科目)

科目区分	授業科目の名称	配当年次 (標準履修年次)	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助手	助手			
専門科目	学部 共通 科目	基礎ゼミナール	2・3・4年	2				○			2					兼1
		専門ゼミナール	3・4年	8				○			13	8	1			兼43
		卒業論文	4年通年	4					○		13	8	1			兼43
		入門ゼミナール	1年		2				○		13	8	1			兼43
		自由ゼミナールⅠ	3・4年		4				○		13	8	1			兼43
		自由ゼミナールⅡ	4年		4				○		13	8	1			兼43
		基礎数学	2・3・4年		2			○					1			
		外国書講読Ⅰ	2・3・4年		2			○			1	1				
		外国書講読Ⅱ	2・3・4年		2			○			2					
		国内インターンシップⅠ	3年		1				○		13	8	1			兼43
		国内インターンシップⅡ	3年		2				○		13	8	1			兼43
		国際インターンシップⅠ	3年		1				○		13	8	1			兼43
		国際インターンシップⅡ	3年		2				○		13	8	1			兼43
小計 (13科目)		—	14	22	0			—		13	8	1	0	0	兼43	
学部 共通 基礎 科目	学部 共通 基礎 科目	現代経済入門	1・2・3・4年	2				○			2	3				
		経済学入門	1・2・3・4年	2				○			3	2				
		経営学入門	1・2・3・4年	2					○							兼2
		会計学入門	1・2・3・4年	4					○							兼2
		入門法学Ⅰ	1・2・3・4年	2					○							兼6
		入門法学Ⅱ	1・2・3・4年	2					○							兼6
小計 (6科目)		—	14	0	0			—		5	5	0	0	0	兼10	
学科 科目	【自学科科目】	ミクロ経済学Ⅰ	2・3・4年		4			○			2					
		ミクロ経済学Ⅱ	2・3・4年		4			○			1	1				
		マクロ経済学Ⅰ	2・3・4年		4			○			1	1				
		マクロ経済学Ⅱ	2・3・4年		4			○			1	1				
		政治経済学	2・3・4年		4			○					1			
		景気循環論	2・3・4年		2			○			1					
		現代資本主義論	2・3・4年		2			○								兼1
		経済学史	2・3・4年		4			○								兼1
		社会経済学概論	2・3・4年		2			○					1			
		情報経済論	2・3・4年		2			○								兼1
		ジェンダー社会論	2・3・4年		2			○								兼1
		社会政策	2・3・4年		4			○					1			
		農業政策	2・3・4年		4			○								兼1
		労働経済論	2・3・4年		4			○								兼1
		社会調査論	2・3・4年		2			○					1			
		経済史総論	2・3・4年		4			○					2			
		西洋経済史	2・3・4年		4			○					1			
		日本経済史	2・3・4年		4			○					1			
		社会学総論	2・3・4年		4			○					2			
		国際社会学Ⅰ	2・3・4年		2			○					1			
		国際社会学Ⅱ	2・3・4年		2			○					1			
		産業社会学Ⅰ	2・3・4年		2			○					1			
		産業社会学Ⅱ	2・3・4年		2			○					1			
		地域社会学Ⅰ	2・3・4年		2			○					1			
		地域社会学Ⅱ	2・3・4年		2			○					1			
		世界経済論	2・3・4年		4			○								兼1
		アジア経済論	2・3・4年		4			○				1				
		中国経済論	2・3・4年		4			○								兼1
		日本産業論	2・3・4年		4			○				1				
		経済地理	2・3・4年		2			○								兼1
		国際経済学	2・3・4年		4			○				1				
		開発経済学	2・3・4年		4			○				1				
		国際マクロ経済学	2・3・4年		2			○				1				
		環境経済学	2・3・4年		4			○				1				
		資源経済学	2・3・4年		4			○								兼1
		地域経済論	2・3・4年		4			○				1				
		産業経済学	2・3・4年		2			○								兼1
		経済政策	2・3・4年		2			○								兼1
		財政学	2・3・4年		4			○				1				
		地方財政論	2・3・4年		4			○				1				
		公共経済学	2・3・4年		4			○				1	1			
金融論Ⅰ	2・3・4年		4			○				1	1					

教育課程等の概要 (事前伺い)

(既設 経済学部・経済学科・昼間主コース・専門教育科目)

科目区分	授業科目の名称	配当年次 (標準履修年次)	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助手	助手			
専門科目	学科科目	金融論Ⅱ	2・3・4年		4		○			1	1					
		金融機関論	2・3・4年		2		○			1						
		国際金融論	2・3・4年		4		○							兼1		
		証券市場論	2・3・4年		2		○			1						
		資産価格論	2・3・4年		2		○							兼1		
		統計学	2・3・4年		4		○			2						
		計量経済学	2・3・4年		4		○			2						
		経済情報処理	2・3・4年		2		○			4						
		【他学科科目】														
			経営学と経済学で出る数学	1・2・3年		2		○							兼2	
	経営管理論	2・3・4年		4		○							兼1			
	経営戦略論	2・3・4年		4		○							兼1			
	経営組織論	2・3・4年		4		○							兼1			
	経営史	2・3・4年		4		○							兼1			
	国際経営論	2・3・4年		4		○							兼1			
	比較経営論	2・3・4年		4		○							兼1			
	人的資源管理	2・3・4年		4		○							兼1			
	コーポレート・ファイナンス	2・3・4年		4		○							兼1			
	経営システム	2・3・4年		4		○							兼1			
	流通総論	2・3・4年		4		○							兼1			
	マーケティング論	2・3・4年		4		○							兼1			
	貿易論	2・3・4年		4		○							兼1			
	簿記論	2・3・4年		4		○							兼1			
	財務会計論	2・3・4年		4		○							兼1			
	原価計算論	2・3・4年		4		○							兼1			
	管理会計論	2・3・4年		4		○							兼1			
	ファイナンスの基礎	2・3・4年		2		○							兼2			
	経営モデル分析	2・3・4年		2		○							兼1			
	経営数学	2・3・4年		4		○							兼1			
	情報システム論	2・3・4年		4		○							兼1			
	消費者行動論	2・3・4年		4		○							兼1			
	比較流通原論	2・3・4年		2		○							兼1			
	国際マーケティング論	2・3・4年		2		○							兼1			
	会計情報システム論	2・3・4年		2		○							兼1			
	ゲーム分析	2・3・4年		4		○							兼1			
	オペレーションズ・リサーチ	2・3・4年		4		○							兼1			
	憲法Ⅰ(人権)	2・3・4年		4		○							兼3			
	憲法Ⅱ(統治機構)	2・3・4年		4		○							兼3			
	行政法	2・3・4年		4		○							兼2			
	税法	2・3・4年		4		○							兼1			
	刑法総論	2・3・4年		4		○							兼1			
	刑法各論	2・3・4年		4		○							兼1			
	刑事訴訟法	2・3・4年		4		○							兼1			
	英米法	2・3・4年		4		○							兼1			
	政治学	2・3・4年		4		○							兼1			
	環境法	2・3・4年		4		○							兼1			
	民法総則	2・3・4年		4		○							兼4			
	物権法	2・3・4年		4		○							兼4			
	債権法Ⅰ(総論)	2・3・4年		4		○							兼4			
	債権法Ⅱ(各論)	2・3・4年		4		○							兼4			
	家族法	2・3・4年		2		○							兼4			
	金融取引法	2・3・4年		4		○							兼1			
	民事訴訟法	2・3・4年		4		○							兼1			
	民事執行法	2・3・4年		2		○							兼1			
	商法総則・商行為法	2・3・4年		4		○							兼2			
	会社法	2・3・4年		4		○							兼2			
	手形小切手法	2・3・4年		4		○							兼2			
	保険・海商法	2・3・4年		4		○							兼1			
	経済法	2・3・4年		4		○							兼1			
	労働法Ⅰ	2・3・4年		4		○							兼1			
	労働法Ⅱ	2・3・4年		4		○							兼1			
	社会保障法	2・3・4年		2		○							兼1			
	国際取引法	2・3・4年		4		○							兼1			
	国際企業法務	2・3・4年		2		○							兼1			
	国際法	2・3・4年		4		○							兼1			

教育課程等の概要 (事前伺い)

(既設 経済学部・経済学科・昼間主コース・専門教育科目)

科目区分	授業科目の名称	配当年次 (標準履修年次)	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助手	助手		
専門科目															
	小計 (106科目)	—	0	364	0	—			13	8	1	0	0	兼52	
	職業指導	3・4年		4		○								兼1	
	小計 (1科目)	—	0	4	0	—			0	0	0	0	0	兼1	
	合計② (126科目)			28	390	0	—			13	8	1	0	0	兼55
総計【合計①+合計②】 (201科目)		—	34	552	0	—			13	8	1	0	0	兼274	教養+専門

教育課程等の概要																
（既設 経済学部・経済学科・夜間主コース・教養教育科目）																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養科目	人文科学系	哲学のすすめ	1・2前・後	2		○									兼3	教養原論から 14単位以上 選択
		人間と倫理	1・2前・後	2		○									兼3	
		こころの科学	1・2前・後	2		○									兼5	
		現代と教育	1・2前・後	2		○									兼4	
		日本の歴史と社会	1・2前・後	2		○									兼4	
		東洋の歴史と社会	1・2前・後	2		○									兼3	
		西洋の歴史と社会	1・2前・後	2		○				1					兼2	
		日本文学	1・2前・後	2		○									兼6	
		外国文学	1・2前・後	2		○									兼3	
		言語と文化	1・2前・後	2		○									兼7	
		音楽	1・2前・後	2		○									兼4	
		美術	1・2前・後	2		○									兼5	
		異文化理解	1・2前・後	2		○									兼1	
小計（13科目）		—	0	26	0	—			0	1	0	0	0	兼49		
社会科学系	現代社会論	1・2前・後	2		○									兼2		
	日本国憲法	1・2前・後	2		○									兼5		
	国家と市民	1・2前・後	2		○									兼3		
	経済生活と法	1・2前・後	2		○									兼2		
	市民生活と法	1・2前・後	2		○									兼4		
	はじめての経済学	1・2前・後	2		○				1					兼1		
	産業と経済を学ぶ	1・2前・後	2		○									兼4		
	経営資源のとらえ方	1・2前・後	2		○									兼3		
	市場と企業の関係	1・2前・後	2		○									兼3		
	地域の経済と社会・文化	1・2前・後	2		○									兼3		
小計（10科目）		—	0	20	0	—			1	0	0	0	0	兼25		
自然科学系	地球と環境	1・2前・後	2		○									兼6		
	生命の世界	1・2前・後	2		○									兼6		
	物理の世界	1・2前・後	2		○									兼5		
	化学物質の世界	1・2前・後	2		○									兼3		
	自然と情報の数理	1・2前・後	2		○									兼4		
	社会と情報の数理	1・2前・後	2		○									兼1		
	技術の世界	1・2前・後	2		○									兼6		
	材料の科学	1・2前・後	2		○									兼9		
	生活の科学	1・2前・後	2		○									兼3		
	コンピュータの話	1・2前・後	2		○									兼2		
小計（10科目）		—	0	20	0	—			0	0	0	0	0	兼45		
教養原論演習		1・2前・後	2			○								兼1		
小計（1科目）		—	0	2	0	—			0	0	0	0	0	兼1		
総合科目	環境	1後・2前・後	2		○									兼2	総合科目から 4単位以上 選択	
	ジェンダー（性）	1後・2前・後	2		○									兼1		
	技術と社会	1後・2前・後	2		○									兼3		
	現代文化	1後・2前・後	2		○									兼4		
	人権と福祉	1後・2前・後	2		○									兼3		
	環日本海	1後・2前・後	2		○				1					兼1		
	日本海学	1後・2前・後	2		○									兼1		
	科学と社会	1後・2前・後	2		○									兼8		
	現代の世界（時事的問題）	1後・2前・後	2		○					1				兼1		
	トータルコミュニケーション	1後・2前・後	2		○									兼1		
	富山大学学	1後・2前・後	2		○									兼1		
	心（こころ）、身体（からだ）、そして生命（いのち）	1後・2前・後	2		○									兼2		
	職業と人生	1後・2前・後	2		○									兼3		
	万葉学	1後・2前・後	2		○									兼1		
	とやま地域学	1後・2前・後	2		○									兼1		
	災害救援ボランティア論	1後・2前・後	2		○									兼2		
	富山学	1後・2前・後	2		○									兼4		
地域ライフプラン	1後・2前・後	2		○									兼3			
産業観光学	1後・2前・後	2		○									兼3			
総合科目特殊講義	1後・2前・後	2		○				4	1	1			兼15			
日本事情	1後・2前・後	4		○									兼1			
小計（21科目）		—	0	44	0	—			4	2	1	0	0	兼42		

教 育 課 程 等 の 概 要																
（既設 経済学部・経済学科・夜間主コース・教養教育科目）																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通基礎科目	英語A	1前・後	4				○							兼20	英語以外の外国語科目から2単位以上選択	
	英語B	2前・後		2			○							兼2		
	ドイツ語A	1前・後		4			○							兼7		
	ドイツ語B	2前・後		2			○							兼3		
	フランス語A	1前・後		4			○							兼2		
	フランス語B	2前・後		2			○							兼1		
	ロシア語A	1前・後		4			○							兼4		
	ロシア語B	2前・後		2			○							兼3		
	中国語A	1前・後		4			○							兼14		
	中国語B	2前・後		2			○							兼1		
	朝鮮語A	1前・後		4			○							兼2		
	朝鮮語B	2前・後		2			○							兼2		
	ラテン語B	2前・後		2			○							兼1		
	日本語A	1前・後		4			○							兼3		
	日本語B	2前・後		2			○							兼7		
		小計（15科目）	—	4	40	0	—				0	0	0	0	0	兼62
育保科健目体	健康・スポーツ論	1・2前・後		2			○								兼7	保健体育科目から2単位以上選択
	健康スポーツ	1・2前・後		4											兼11	
	小計（2科目）	—	0	6	0	—				0	0	0	0	0	兼14	
理情系報処	情報処理	1前・後	2				○				1	1			兼6	
	応用情報処理	2前・後		2				○							兼3	
	小計（2科目）	—	2	2	0	—				0	1	1	0	0	兼6	
表言語	言語表現	1前・後		2				○							兼5	
	小計（1科目）	—	0	2	0	—				0	0	0	0	0	兼4	
合計①（75科目）			—	6	162	0	—			4	4	1	0	0	兼235	

教育課程等の概要(事前伺い)

(既設 経済学部・経済学科・夜間主コース・専門教育科目)

科目区分	授業科目の名称	配当年次 (標準履修年次)	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助手	助手			
専門科目	専門ゼミナール	3・4年	8					○			13	8	1			兼22
	外国書講読Ⅰ	2・3・4年		2				○			1	1				兼2
	外国書講読Ⅱ	2・3・4年		2				○			2					兼2
	卒業論文	4年通年		4					○		13	8	1			兼40
	小計(4科目)	—	8	8	0			—			13	8	1			兼40
学部 基礎 科目 共通	経済学入門	1・2・3・4年		4				○			2	2				兼2
	経営学入門	1・2・3・4年		4				○								兼5
	法学入門	1・2・3・4年		4				○								
小計(3科目)	—	0	12	0			—			2	2	0	0	0	兼7	
基礎科目	現代経済入門	1・2・3・4年		4				○			2	3				
	小計(1科目)	—	0	4	0			—			2	3	0	0	0	兼0
自 学 科 目	ミクロ経済学Ⅰ	2・3・4年		4				○			2					
	マクロ経済学Ⅰ	2・3・4年		4				○			1	1				
	政治経済学	2・3・4年		4				○					1			
	経済学史	2・3・4年		4				○				2				
	社会経済学概論	2・3・4年		2				○					1			
	社会政策	2・3・4年		4				○				1				
	農業政策	2・3・4年		4				○								兼1
	労働経済論	2・3・4年		4				○								兼1
	経済史総論	2・3・4年		4				○				2				
	社会学総論	2・3・4年		4				○				2				
	国際社会学Ⅰ	2・3・4年		2				○				2				
	国際社会学Ⅱ	2・3・4年		2				○				2				
	産業社会学Ⅰ	2・3・4年		2				○				1				
	産業社会学Ⅱ	2・3・4年		2				○				1				
	地域社会学Ⅰ	2・3・4年		2				○				1				
	地域社会学Ⅱ	2・3・4年		2				○				1				
	世界経済論	2・3・4年		4				○								兼1
	アジア経済論	2・3・4年		4				○				1				
	中国経済論	2・3・4年		4				○								兼1
	日本産業論	2・3・4年		4				○				1				
	経済地理	2・3・4年		2				○								兼1
	国際経済学	2・3・4年		4				○				1				
	開発経済学	2・3・4年		4				○				1				
	環境経済学	2・3・4年		4				○				1				
	資源経済学	2・3・4年		4				○								兼1
	地域経済論	2・3・4年		4				○				1				
	経済政策	2・3・4年		2				○								兼1
	財政学	2・3・4年		4				○				1				
	公共経済学	2・3・4年		4				○				1				
	金融論Ⅰ	2・3・4年		4				○				1				
	金融論Ⅱ	2・3・4年		4				○					1			
	統計学	2・3・4年		4				○				2				
小計(32科目)	—	0	110	0			—			10	8	0	0	0	兼5	
他 学 科 目	経営管理論	2・3・4年		4				○								兼1
	経営戦略論	2・3・4年		4				○								兼1
	経営組織論	2・3・4年		4				○								兼1
	経営史	2・3・4年		4				○								兼1
	国際経営論	2・3・4年		4				○								兼1
	人的資源管理	2・3・4年		4				○								兼1
	コーポレート・ファイナンス	2・3・4年		4				○								兼1
	経営システム	2・3・4年		4				○								兼1

教育課程等の概要(事前伺い)

(既設 経済学部・経済学科・夜間主コース・専門教育科目)

科目区分	授業科目の名称	配当年次 (標準履修年次)	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助手	助手				
専門科目	他学科科目	流通総論	2・3・4年		4		○									兼1	
		マーケティング論	2・3・4年		4		○									兼1	
		貿易論	2・3・4年		4		○									兼1	
		簿記論	2・3・4年		4		○									兼1	
		財務会計論	2・3・4年		4		○									兼1	
		原価計算論	2・3・4年		4		○									兼1	
		管理会計論	2・3・4年		4		○									兼1	
		経営数学	2・3・4年		4		○									兼1	
		情報システム論	2・3・4年		4		○									兼1	
		消費者行動論	2・3・4年		4		○									兼1	
		ゲーム分析	2・3・4年		4		○									兼1	
		オペレーションズ・リサーチ	2・3・4年		4		○									兼1	
		行政法	2・3・4年		4		○									兼2	
		税法	2・3・4年		4		○									兼1	
		刑事法	2・3・4年		4		○									兼1	
		政治学	2・3・4年		4		○									兼1	
		環境法	2・3・4年		4		○									兼1	
		財産法Ⅰ	2・3・4年		4		○									兼4	
		財産法Ⅱ	2・3・4年		4		○									兼4	
		家族法	2・3・4年		2		○									兼4	
		金融取引法	2・3・4年		4		○									兼1	
		民事訴訟法	2・3・4年		4		○									兼1	
		商法	2・3・4年		4		○									兼2	
		経済法	2・3・4年		4		○									兼1	
		労働法	2・3・4年		4		○									兼1	
		社会保障法	2・3・4年		2		○									兼1	
		国際取引法	2・3・4年		4		○									兼1	
		国際法	2・3・4年		4		○									兼1	
		小計(36科目)		—	0	140	0	—			0	0	0	0	0	0	兼38
		の 教 た 育 め 職 員 の 授 免 許 状 取 得	職業指導	3・4年		4		○									兼1
			小計(1科目)	—	0	4	0	—			0	0	0	0	0	0	兼1
		合計②(77科目)		—	8	278	0	—			13	8	1	0	0	0	兼51
		総計【合計①+合計②】(152科目)		—	14	440	0	—			13	8	1	0	0	0	兼270:教養+専門

教育課程等の概要																
（既設 経済学部・経営学科・昼間主コース・教養教育科目）																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養科目	人文科学系	哲学のすすめ	1・2前・後	2		○									兼3	教養原論から 14単位以上 選択
		人間と倫理	1・2前・後	2		○									兼3	
		こころの科学	1・2前・後	2		○									兼5	
		現代と教育	1・2前・後	2		○									兼4	
		日本の歴史と社会	1・2前・後	2		○									兼4	
		東洋の歴史と社会	1・2前・後	2		○									兼3	
		西洋の歴史と社会	1・2前・後	2		○									兼3	
		日本文学	1・2前・後	2		○									兼6	
		外国文学	1・2前・後	2		○									兼3	
		言語と文化	1・2前・後	2		○									兼7	
		音楽	1・2前・後	2		○									兼4	
		美術	1・2前・後	2		○									兼5	
		異文化理解	1・2前・後	2		○									兼1	
	小計（13科目）		—	0	26	0	—			0	0	0	0	0	兼50	
社会科学系	現代社会論	1・2前・後	2		○									兼2		
	日本国憲法	1・2前・後	2		○									兼5		
	国家と市民	1・2前・後	2		○									兼3		
	経済生活と法	1・2前・後	2		○									兼2		
	市民生活と法	1・2前・後	2		○									兼4		
	はじめての経済学	1・2前・後	2		○									兼1		
	産業と経済を学ぶ	1・2前・後	2		○									兼1		
	経営資源のとらえ方	1・2前・後	2		○			2	2					兼3		
	市場と企業の関係	1・2前・後	2		○									兼3		
	地域の経済と社会・文化	1・2前・後	2		○									兼3		
小計（10科目）		—	0	20	0	—			2	2	0	0	0	兼22		
自然科学系	地球と環境	1・2前・後	2		○									兼6		
	生命の世界	1・2前・後	2		○									兼6		
	物理の世界	1・2前・後	2		○									兼5		
	化学物質の世界	1・2前・後	2		○									兼3		
	自然と情報の数理	1・2前・後	2		○									兼4		
	社会と情報の数理	1・2前・後	2		○				1							
	技術の世界	1・2前・後	2		○									兼6		
	材料の科学	1・2前・後	2		○									兼9		
	生活の科学	1・2前・後	2		○									兼3		
	コンピュータの話	1・2前・後	2		○									兼2		
小計（10科目）		—	0	20	0	—			0	1	0	0	0	兼44		
教養原論演習		1・2前・後	2			○								兼1		
小計（1科目）		—	0	2	0	—			0	0	0	0	0	兼1		
総合科目	環境	1後・2前・後	2		○									兼2	総合科目から 4単位以上 選択	
	ジェンダー（性）	1後・2前・後	2		○									兼1		
	技術と社会	1後・2前・後	2		○									兼3		
	現代文化	1後・2前・後	2		○									兼4		
	人権と福祉	1後・2前・後	2		○									兼3		
	環日本海	1後・2前・後	2		○				1					兼1		
	日本海学	1後・2前・後	2		○									兼1		
	科学と社会	1後・2前・後	2		○									兼8		
	現代の世界（時事的問題）	1後・2前・後	2		○									兼1		
	トータルコミュニケーション	1後・2前・後	2		○									兼1		
	富山大学学	1後・2前・後	2		○									兼1		
	心（こころ）、身体（からだ）、そして生命（いのち）	1後・2前・後	2		○									兼2		
	職業と人生	1後・2前・後	2		○									兼3		
	万葉学	1後・2前・後	2		○									兼1		
	とやま地域学	1後・2前・後	2		○									兼1		
	災害救援ボランティア論	1後・2前・後	2		○									兼2		
	富山学	1後・2前・後	2		○									兼4		
	地域ライフプラン	1後・2前・後	2		○									兼3		
	産業観光学	1後・2前・後	2		○									兼3		
	総合科目特殊講義	1後・2前・後	2		○									兼21		
	日本事情	1後・2前・後	4		○									兼1		
小計（21科目）		—	0	44	0	—			1	0	0	0	0	兼48		

教育課程等の概要																
（既設 経済学部・経営学科・昼間主コース・教養教育科目）																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通基礎科目	外国語科目	英語A	1前・後	4				○							兼20	英語以外の外国語科目から2単位以上選択 外国人留学生限定
		英語B	2前・後		2			○							兼2	
		ドイツ語A	1前・後		4			○							兼7	
		ドイツ語B	2前・後		2			○							兼3	
		フランス語A	1前・後		4			○							兼2	
		フランス語B	2前・後		2			○							兼1	
		ロシア語A	1前・後		4			○							兼4	
		ロシア語B	2前・後		2			○							兼3	
		中国語A	1前・後		4			○							兼14	
		中国語B	2前・後		2			○							兼1	
		朝鮮語A	1前・後		4			○							兼2	
		朝鮮語B	2前・後		2			○							兼2	
		ラテン語B	2前・後		2			○							兼1	
		日本語A	1前・後		4			○							兼3	
		日本語B	2前・後		2			○							兼7	
		小計（15科目）		—	4	40	0	—			0	0	0	0	0	
育保科健目体	健康・スポーツ論	1・2前・後		2		○								兼7	保健体育科目から2単位以上選択	
	健康スポーツ	1・2前・後		4				○						兼11		
	小計（2科目）	—	0	6	0	—			0	0	0	0	0	兼14		
理情系報処	情報処理	1前・後	2			○								兼8		
	応用情報処理	2前・後		2			○							兼3		
	小計（2科目）	—	2	2	0	—			0	0	0	0	0	兼8		
表言語	言語表現	1前・後		2			○							兼5		
	小計（1科目）	—	0	2	0	—			0	0	0	0	0	兼4		
合計①（75科目）		—	6	162	0	—			3	3	0	0	0	兼233		

教育課程等の概要(事前伺い)

(既設 経済学部・経営学科・昼間主コース・専門教育科目)

科目区分	授業科目の名称	配当年次 (標準履修年次)	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考				
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助手	助手					
専門科目	学部 共通 科目	基礎ゼミナール	2・3・4年	2				○								兼3		
		専門ゼミナール	3・4年	8				○			13	6	2			兼44		
		卒業論文	4年通年	4				○			13	6	2			兼44		
		入門ゼミナール	1年		2			○			13	6	2			兼44		
		自由ゼミナールⅠ	3・4年		4			○			13	6	2			兼44		
		自由ゼミナールⅡ	4年		4			○			13	6	2			兼44		
		基礎数学	2・3・4年		2			○								兼1		
		外国書講読Ⅰ	2・3・4年		2			○								兼2		
		外国書講読Ⅱ	2・3・4年		2			○								兼2		
		国内インターンシップⅠ	3年		1				○		13	6	2			兼44		
		国内インターンシップⅡ	3年		2				○		13	6	2			兼44		
		国際インターンシップⅠ	3年		1				○		13	6	2			兼44		
		国際インターンシップⅡ	3年		2				○		13	6	2			兼44		
		小計(13科目)		—	14	22	0		—		13	6	2	0	0		兼44	
学部 共通 基礎 科目	学部 共通 基礎 科目	現代経済入門	1・2・3・4年	2				○								兼5		
		経済学入門	1・2・3・4年	2				○								兼5		
		経営学入門	1・2・3・4年	2				○			2							
		会計学入門	1・2・3・4年	4				○			1					兼1		
		入門法学Ⅰ	1・2・3・4年	2				○								兼6		
		入門法学Ⅱ	1・2・3・4年	2				○								兼6		
		小計(6科目)		—	14	0	0		—									
学科 科目	【自学科科目】	経営学と経済学で出る数学	1・2・3年		2			○			2							
		経営管理論	2・3・4年		4			○				1						
		経営戦略論	2・3・4年		4			○			1							
		経営組織論	2・3・4年		4			○				1						
		経営史	2・3・4年		4			○				1						
		国際経営論	2・3・4年		4			○			1							
		比較経営論	2・3・4年		4			○			1							
		人的資源管理	2・3・4年		4			○			1							
		コーポレート・ファイナンス	2・3・4年		4			○			1							
		経営システム	2・3・4年		4			○			1							
		流通総論	2・3・4年		4			○			1							
		マーケティング論	2・3・4年		4			○			1							
		貿易論	2・3・4年		4			○			1							
		簿記論	2・3・4年		4			○				1						
		財務会計論	2・3・4年		4			○				1						
		原価計算論	2・3・4年		4			○				1						
		管理会計論	2・3・4年		4			○			1							
		ファイナンスの基礎	2・3・4年		2			○			2							
		経営モデル分析	2・3・4年		2			○			1							
		経営数学	2・3・4年		4			○					1					
		情報システム論	2・3・4年		4			○				1						
		消費者行動論	2・3・4年		4			○			1							
		比較流通原論	2・3・4年		2			○			1							
		国際マーケティング論	2・3・4年		2			○			1							
		会計情報システム論	2・3・4年		2			○			1							
		ゲーム分析	2・3・4年		4			○				1						
		オペレーションズ・リサーチ	2・3・4年		4			○			1							
		【他学科科目】	【他学科科目】	ミクロ経済学Ⅰ	2・3・4年		4			○								兼2
				ミクロ経済学Ⅱ	2・3・4年		4			○								兼2
				マクロ経済学Ⅰ	2・3・4年		4			○								兼2
				マクロ経済学Ⅱ	2・3・4年		4			○								兼2
				政治経済学	2・3・4年		4			○								兼1
				景気循環論	2・3・4年		2			○								兼1
現代資本主義論	2・3・4年				2			○								兼1		
経済学史	2・3・4年				4			○								兼1		

教育課程等の概要 (事前伺い)

(既設 経済学部・経営学科・昼間主コース・専門教育科目)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次 (標準履修年 次)	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 手	助 手		
専門 科目	学 科 科 目	社会経済学概論	2・3・4年		2		○								兼1
		情報経済論	2・3・4年		2		○								兼1
		ジェンダー社会論	2・3・4年		2		○								兼1
		社会政策	2・3・4年		4		○								兼1
		農業政策	2・3・4年		4		○								兼1
		労働経済論	2・3・4年		4		○								兼1
		社会調査論	2・3・4年		2		○								兼1
		経済史総論	2・3・4年		4		○								兼2
		西洋経済史	2・3・4年		4		○								兼1
		日本経済史	2・3・4年		4		○								兼1
		社会学総論	2・3・4年		4		○								兼2
		国際社会学Ⅰ	2・3・4年		2		○								兼1
		国際社会学Ⅱ	2・3・4年		2		○								兼1
		産業社会学Ⅰ	2・3・4年		2		○								兼1
		産業社会学Ⅱ	2・3・4年		2		○								兼1
		地域社会学Ⅰ	2・3・4年		2		○								兼1
		地域社会学Ⅱ	2・3・4年		2		○								兼1
		世界経済論	2・3・4年		4		○								兼1
		アジア経済論	2・3・4年		4		○								兼1
		中国経済論	2・3・4年		4		○								兼1
		日本産業論	2・3・4年		4		○								兼1
		経済地理	2・3・4年		2		○								兼1
		国際経済学	2・3・4年		4		○								兼1
		開発経済学	2・3・4年		4		○								兼1
		国際マクロ経済学	2・3・4年		2		○								兼1
		環境経済学	2・3・4年		4		○								兼1
		資源経済学	2・3・4年		4		○								兼1
		地域経済論	2・3・4年		4		○								兼1
		産業経済学	2・3・4年		2		○								兼1
		経済政策	2・3・4年		2		○								兼1
		財政学	2・3・4年		4		○								兼1
		地方財政論	2・3・4年		4		○								兼1
		公共経済学	2・3・4年		4		○								兼2
		金融論Ⅰ	2・3・4年		4		○								兼2
		金融論Ⅱ	2・3・4年		4		○								兼1
		金融機関論	2・3・4年		2		○								兼1
		国際金融論	2・3・4年		4		○								兼1
		証券市場論	2・3・4年		2		○								兼1
		資産価格論	2・3・4年		2		○								兼1
		統計学	2・3・4年		4		○								兼2
		計量経済学	2・3・4年		4		○								兼2
		経済情報処理	2・3・4年		2		○								兼4
		憲法Ⅰ(人権)	2・3・4年		4		○								兼3
		憲法Ⅱ(統治機構)	2・3・4年		4		○								兼3
		行政法	2・3・4年		4		○								兼2
		税法	2・3・4年		4		○								兼1
		刑法総論	2・3・4年		4		○								兼1
		刑法各論	2・3・4年		4		○								兼1
		刑事訴訟法	2・3・4年		4		○								兼1
		英米法	2・3・4年		4		○								兼1
政治学	2・3・4年		4		○								兼1		
環境法	2・3・4年		4		○								兼1		
民法総則	2・3・4年		4		○								兼4		
物権法	2・3・4年		4		○								兼4		
債権法Ⅰ(総論)	2・3・4年		4		○								兼4		
債権法Ⅱ(各論)	2・3・4年		4		○								兼4		
家族法	2・3・4年		2		○								兼4		
金融取引法	2・3・4年		4		○								兼1		
民事訴訟法	2・3・4年		4		○								兼1		
民事執行法	2・3・4年		2		○								兼1		
商法総則・商行為法	2・3・4年		4		○								兼2		

教育課程等の概要 (事前伺い)

(既設 経済学部・経営学科・昼間主コース・専門教育科目)

科目区分	授業科目の名称	配当年次 (標準履修年次)	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助手	助手			
専門科目	学 科 科 目	会社法	2・3・4年		4		○									兼2
		手形小切手法	2・3・4年		4		○									兼2
		保険・海商法	2・3・4年		4		○									兼1
		経済法	2・3・4年		4		○									兼1
		労働法Ⅰ	2・3・4年		4		○									兼1
		労働法Ⅱ	2・3・4年		4		○									兼1
		社会保障法	2・3・4年		2		○									兼1
		国際取引法	2・3・4年		4		○									兼1
		国際企業法務	2・3・4年		2		○									兼1
		国際法	2・3・4年		4		○									兼1
小計 (106科目)		—	0	364	0	—			13	6	2	0	0	兼53		
の 教 育 た め 職 員 の 授 業 免 許 状 取 得 科 目	職業指導	3・4年		4		○									兼1	
		小計 (1科目)		—	0	4	0	—			0	0	0	0	0	兼1
		合計② (126科目)		—	28	390	0	—			13	6	2	0	0	兼56
総計【合計①+合計②】 (201科目)		—	34	552	0	—			13	6	2	0	0	兼275	教養+専門	

教育課程等の概要																
（既設 経済学部・経営学科・夜間主コース・教養教育科目）																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養科目	人文科学系	哲学のすすめ	1・2前・後	2		○									兼3	教養原論から 14単位以上 選択
		人間と倫理	1・2前・後	2		○									兼3	
		こころの科学	1・2前・後	2		○									兼5	
		現代と教育	1・2前・後	2		○									兼4	
		日本の歴史と社会	1・2前・後	2		○									兼4	
		東洋の歴史と社会	1・2前・後	2		○									兼3	
		西洋の歴史と社会	1・2前・後	2		○									兼3	
		日本文学	1・2前・後	2		○									兼6	
		外国文学	1・2前・後	2		○									兼3	
		言語と文化	1・2前・後	2		○									兼7	
		音楽	1・2前・後	2		○									兼4	
		美術	1・2前・後	2		○									兼5	
		異文化理解	1・2前・後	2		○									兼1	
	小計（13科目）		—	0	26	0	—			0	0	0	0	0	兼50	
社会科学系	現代社会論	1・2前・後	2		○									兼2		
	日本国憲法	1・2前・後	2		○									兼5		
	国家と市民	1・2前・後	2		○									兼3		
	経済生活と法	1・2前・後	2		○									兼2		
	市民生活と法	1・2前・後	2		○									兼4		
	はじめての経済学	1・2前・後	2		○									兼1		
	産業と経済を学ぶ	1・2前・後	2		○									兼1		
	経営資源のとらえ方	1・2前・後	2		○			2	2					兼3		
	市場と企業の関係	1・2前・後	2		○									兼3		
	地域の経済と社会・文化	1・2前・後	2		○									兼3		
小計（10科目）		—	0	20	0	—			2	2	0	0	0	兼22		
自然科学系	地球と環境	1・2前・後	2		○									兼6		
	生命の世界	1・2前・後	2		○									兼6		
	物理の世界	1・2前・後	2		○									兼5		
	化学物質の世界	1・2前・後	2		○									兼3		
	自然と情報の数理	1・2前・後	2		○									兼4		
	社会と情報の数理	1・2前・後	2		○				1							
	技術の世界	1・2前・後	2		○									兼6		
	材料の科学	1・2前・後	2		○									兼9		
	生活の科学	1・2前・後	2		○									兼3		
	コンピュータの話	1・2前・後	2		○									兼2		
小計（10科目）		—	0	20	0	—			0	1	0	0	0	兼44		
教養原論演習		1・2前・後	2			○								兼1		
小計（1科目）		—	0	2	0	—			0	0	0	0	0	兼1		
総合科目	環境	1後・2前・後	2		○									兼2	総合科目から 4単位以上 選択	
	ジェンダー（性）	1後・2前・後	2		○									兼1		
	技術と社会	1後・2前・後	2		○									兼3		
	現代文化	1後・2前・後	2		○									兼4		
	人権と福祉	1後・2前・後	2		○									兼3		
	環日本海	1後・2前・後	2		○				1					兼1		
	日本海学	1後・2前・後	2		○									兼1		
	科学と社会	1後・2前・後	2		○									兼8		
	現代の世界（時事的問題）	1後・2前・後	2		○									兼1		
	トータルコミュニケーション	1後・2前・後	2		○									兼1		
	富山大学学	1後・2前・後	2		○									兼1		
	心（こころ）、身体（からだ）、そして生命（いのち）	1後・2前・後	2		○									兼2		
	職業と人生	1後・2前・後	2		○									兼3		
	万葉学	1後・2前・後	2		○									兼1		
	とやま地域学	1後・2前・後	2		○									兼1		
	災害救援ボランティア論	1後・2前・後	2		○									兼2		
	富山学	1後・2前・後	2		○									兼4		
	地域ライフプラン	1後・2前・後	2		○									兼3		
	産業観光学	1後・2前・後	2		○									兼3		
	総合科目特殊講義	1後・2前・後	2		○									兼21		
	日本事情	1後・2前・後	4		○									兼1		
小計（21科目）		—	0	44	0	—			1	0	0	0	0	兼48		

教 育 課 程 等 の 概 要																
（既設 経済学部・経営学科・夜間主コース・教養教育科目）																
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
共通 基礎 科目	外国 語科 目	英語A	1前・後	4				○							兼20	英語以外の 外国語科目 から2単位 以上選択 外国人留 学生限定
		英語B	2前・後		2			○							兼2	
		ドイツ語A	1前・後		4			○							兼7	
		ドイツ語B	2前・後		2			○							兼3	
		フランス語A	1前・後		4			○							兼2	
		フランス語B	2前・後		2			○							兼1	
		ロシア語A	1前・後		4			○							兼4	
		ロシア語B	2前・後		2			○							兼3	
		中国語A	1前・後		4			○							兼14	
		中国語B	2前・後		2			○							兼1	
		朝鮮語A	1前・後		4			○							兼2	
		朝鮮語B	2前・後		2			○							兼2	
		ラテン語B	2前・後		2			○							兼1	
		日本語A	1前・後		4			○							兼3	
		日本語B	2前・後		2			○							兼7	
		小計（15科目）		—	4	40	0	—			0	0	0	0	0	
育保 科健 目体	健康・スポーツ論	1・2前・後		2			○							兼7	保健体育科目から2 単位以上選択	
	健康スポーツ	1・2前・後		4					○					兼11		
	小計（2科目）	—	0	6	0	—			0	0	0	0	0	兼14		
理情 系報 処	情報処理	1前・後	2				○							兼8		
	応用情報処理	2前・後		2				○						兼3		
	小計（2科目）	—	2	2	0	—			0	0	0	0	0	兼8		
表言 現語	言語表現	1前・後		2				○						兼5		
	小計（1科目）	—	0	2	0	—			0	0	0	0	0	兼4		
合計①（75科目）		—	6	162	0	—			3	3	0	0	0	兼233		

教育課程等の概要(事前伺い)

(既設 経済学部・経営学科・夜間主コース・専門教育科目)

科目区分	授業科目の名称	配当年次 (標準履修年次)	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助手	助手			
専門科目	学部共通科目	専門ゼミナール	3・4年	8				○			13	6	2			兼41
		外国書講読Ⅰ	2・3・4年		2			○								兼2
		外国書講読Ⅱ	2・3・4年		2			○								兼2
		卒業論文	4年通年		4				○		13	6	2			兼41
		小計(4科目)	—	8	8	0			—		13	6	2			兼41
基礎部共通科目		経済学入門	1・2・3・4年		4			○								兼4
		経営学入門	1・2・3・4年		4			○		2						兼5
		法学入門	1・2・3・4年		4			○								兼5
		小計(3科目)	—	0	12	0			—	2	0	0	0	0	0	兼9
基礎科目		会計学入門	1・2・3・4年		4			○			1					兼1
		小計(1科目)	—	0	4	0			—	1	0	0	0	0	0	兼1
自学科科目		経営管理論	2・3・4年		4			○				1				
		経営戦略論	2・3・4年		4			○		1						
		経営組織論	2・3・4年		4			○			1					
		経営史	2・3・4年		4			○			1					
		国際経営論	2・3・4年		4			○		1						
		人的資源管理	2・3・4年		4			○		1						
		コーポレート・ファイナンス	2・3・4年		4			○		1						
		経営システム	2・3・4年		4			○		1						
		流通総論	2・3・4年		4			○		1						
		マーケティング論	2・3・4年		4			○		1						
		貿易論	2・3・4年		4			○		1						
		簿記論	2・3・4年		4			○			1					
		財務会計論	2・3・4年		4			○			1					
		原価計算論	2・3・4年		4			○			1					
		管理会計論	2・3・4年		4			○		1						
		経営数学	2・3・4年		4			○				1				
		情報システム論	2・3・4年		4			○			1					
		消費者行動論	2・3・4年		4			○		1						
		ゲーム分析	2・3・4年		4			○			1					
		オペレーションズ・リサーチ	2・3・4年		4			○		1						
		小計(20科目)	—	0	80	0			—	11	6	1	0	0	0	兼0
他学科科目		ミクロ経済学Ⅰ	2・3・4年		4			○								兼2
		マクロ経済学Ⅰ	2・3・4年		4			○								兼2
		政治経済学	2・3・4年		4			○								兼1
		経済学史	2・3・4年		4			○								兼2
		社会経済学概論	2・3・4年		2			○								兼1
		社会政策	2・3・4年		4			○								兼1
		農業政策	2・3・4年		4			○								兼1
		労働経済論	2・3・4年		4			○								兼1
		経済史総論	2・3・4年		4			○								兼2
		社会学総論	2・3・4年		4			○								兼2
		国際社会学Ⅰ	2・3・4年		2			○								兼2
		国際社会学Ⅱ	2・3・4年		2			○								兼2
		産業社会学Ⅰ	2・3・4年		2			○								兼1
		産業社会学Ⅱ	2・3・4年		2			○								兼1
		地域社会学Ⅰ	2・3・4年		2			○								兼1
		地域社会学Ⅱ	2・3・4年		2			○								兼1
		世界経済論	2・3・4年		4			○								兼1
		アジア経済論	2・3・4年		4			○								兼1
		中国経済論	2・3・4年		4			○								兼1
		日本産業論	2・3・4年		4			○								兼1
	経済地理	2・3・4年		2			○								兼1	

教育課程等の概要 (事前伺い)

(既設 経済学部・経営学科・夜間主コース・専門教育科目)

科目区分	授業科目の名称	配当年次 (標準履修年次)	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助手	助手			
専門科目	他学科科目	国際経済学	2・3・4年		4		○									兼1
	開発経済学	2・3・4年		4		○										兼1
	環境経済学	2・3・4年		4		○										兼1
	資源経済学	2・3・4年		4		○										兼1
	地域経済論	2・3・4年		4		○										兼1
	経済政策	2・3・4年		2		○										兼1
	財政学	2・3・4年		4		○										兼1
	公共経済学	2・3・4年		4		○										兼1
	金融論Ⅰ	2・3・4年		4		○										兼1
	金融論Ⅱ	2・3・4年		4		○										兼1
	統計学	2・3・4年		4		○										兼2
	行政法	2・3・4年		4		○										兼2
	税法	2・3・4年		4		○										兼1
	刑事法	2・3・4年		4		○										兼1
	政治学	2・3・4年		4		○										兼1
	環境法	2・3・4年		4		○										兼1
	財産法Ⅰ	2・3・4年		4		○										兼4
	財産法Ⅱ	2・3・4年		4		○										兼4
	家族法	2・3・4年		2		○										兼4
	金融取引法	2・3・4年		4		○										兼1
	民事訴訟法	2・3・4年		4		○										兼1
	商法	2・3・4年		4		○										兼2
	経済法	2・3・4年		4		○										兼1
	労働法	2・3・4年		4		○										兼1
	社会保障法	2・3・4年		2		○										兼1
	国際取引法	2・3・4年		4		○										兼1
	国際法	2・3・4年		4		○										兼1
	小計 (48科目)	—	0	170	0	—			0	0	0	0	0		兼45	
の教育 ため の職員 の授 業科 目取 得	職業指導	3・4年		4		○									兼1	
	小計 (1科目)	—	0	4	0	—			0	0	0	0	0		兼1	
合計② (77科目)		—	8	278	0	—			13	6	2	0	0		兼52	
総計【合計①+合計②】 (152科目)		—	14	440	0	—			13	6	2	0	0		兼271 教養+専門	

教育課程等の概要																
（既設 経済学部・経営法学科・昼間主コース・教養教育科目）																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養科目	人文科学系	哲学のすすめ	1・2前・後	2		○									兼3	教養原論から 14単位以上 選択
		人間と倫理	1・2前・後	2		○									兼3	
		こころの科学	1・2前・後	2		○									兼5	
		現代と教育	1・2前・後	2		○									兼4	
		日本の歴史と社会	1・2前・後	2		○									兼4	
		東洋の歴史と社会	1・2前・後	2		○									兼3	
		西洋の歴史と社会	1・2前・後	2		○									兼3	
		日本文学	1・2前・後	2		○									兼6	
		外国文学	1・2前・後	2		○									兼3	
		言語と文化	1・2前・後	2		○									兼7	
		音楽	1・2前・後	2		○									兼4	
		美術	1・2前・後	2		○									兼5	
		異文化理解	1・2前・後	2		○									兼1	
	小計（13科目）		—	0	26	0	—			0	0	0	0	0	兼50	
社会科学系	現代社会論	1・2前・後	2		○									兼2		
	日本国憲法	1・2前・後	2		○			1	2					兼2		
	国家と市民	1・2前・後	2		○			1	2							
	経済生活と法	1・2前・後	2		○			1	1							
	市民生活と法	1・2前・後	2		○			2	1					兼1		
	はじめての経済学	1・2前・後	2		○									兼1		
	産業と経済を学ぶ	1・2前・後	2		○									兼1		
	経営資源のとらえ方	1・2前・後	2		○									兼4		
	市場と企業の関係	1・2前・後	2		○									兼3		
	地域の経済と社会・文化	1・2前・後	2		○									兼3		
小計（10科目）		—	0	20	0	—			4	6	0	0	0	兼16		
自然科学系	地球と環境	1・2前・後	2		○									兼6		
	生命の世界	1・2前・後	2		○									兼6		
	物理の世界	1・2前・後	2		○									兼5		
	化学物質の世界	1・2前・後	2		○									兼3		
	自然と情報の数理	1・2前・後	2		○									兼4		
	社会と情報の数理	1・2前・後	2		○									兼1		
	技術の世界	1・2前・後	2		○									兼6		
	材料の科学	1・2前・後	2		○									兼9		
	生活の科学	1・2前・後	2		○									兼3		
	コンピュータの話	1・2前・後	2		○									兼2		
小計（10科目）		—	0	20	0	—			0	0	0	0	0	兼45		
教養原論演習		1・2前・後	2			○								兼1		
小計（1科目）		—	0	2	0	—			0	0	0	0	0	兼1		
総合科目	環境	1後・2前・後	2		○				1					兼1	総合科目から 4単位以上 選択	
	ジェンダー（性）	1後・2前・後	2		○									兼1		
	技術と社会	1後・2前・後	2		○									兼3		
	現代文化	1後・2前・後	2		○									兼4		
	人権と福祉	1後・2前・後	2		○									兼3		
	環日本海	1後・2前・後	2		○									兼2		
	日本海学	1後・2前・後	2		○									兼1		
	科学と社会	1後・2前・後	2		○									兼8		
	現代の世界（時事的問題）	1後・2前・後	2		○									兼1		
	トータルコミュニケーション	1後・2前・後	2		○									兼1		
	富山大学学	1後・2前・後	2		○									兼1		
	心（こころ）、身体（からだ）、そして生命（いのち）	1後・2前・後	2		○									兼2		
	職業と人生	1後・2前・後	2		○									兼3		
	万葉学	1後・2前・後	2		○									兼1		
	とやま地域学	1後・2前・後	2		○									兼1		
	災害救援ボランティア論	1後・2前・後	2		○									兼2		
	富山学	1後・2前・後	2		○									兼4		
	地域ライフプラン	1後・2前・後	2		○									兼3		
	産業観光学	1後・2前・後	2		○									兼3		
	総合科目特殊講義	1後・2前・後	2		○									兼21		
	日本事情	1後・2前・後	4		○									兼1		
小計（21科目）		—	0	44	0	—			0	1	0	0	0	兼49		

教育課程等の概要																
（既設 経済学部・経営法学科・昼間主コース・教養教育科目）																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通基礎科目	外国語科目	英語A	1前・後	4				○							兼20	英語以外の外国語科目から2単位以上選択 外国人留学生限定
		英語B	2前・後		2			○							兼2	
		ドイツ語A	1前・後		4			○							兼7	
		ドイツ語B	2前・後		2			○							兼3	
		フランス語A	1前・後		4			○							兼2	
		フランス語B	2前・後		2			○							兼1	
		ロシア語A	1前・後		4			○							兼4	
		ロシア語B	2前・後		2			○							兼3	
		中国語A	1前・後		4			○							兼14	
		中国語B	2前・後		2			○							兼1	
		朝鮮語A	1前・後		4			○							兼2	
		朝鮮語B	2前・後		2			○							兼2	
		ラテン語B	2前・後		2			○							兼1	
		日本語A	1前・後		4			○							兼3	
		日本語B	2前・後		2			○							兼7	
		小計（15科目）		—	4	40	0	—			0	0	0	0	0	
育保科健目体	健康・スポーツ論	1・2前・後		2		○								兼7	保健体育科目から2単位以上選択	
	健康スポーツ	1・2前・後		4				○						兼11		
	小計（2科目）	—	0	6	0	—			0	0	0	0	0	兼14		
理情系報処	情報処理	1前・後	2			○								兼8		
	応用情報処理	2前・後		2			○							兼3		
	小計（2科目）	—	2	2	0	—			0	0	0	0	0	兼8		
表言語	言語表現	1前・後		2			○							兼5		
	小計（1科目）	—	0	2	0	—			0	0	0	0	0	兼4		
合計①（75科目）		—	6	162	0	—			4	6	0	0	0	兼234		

教育課程等の概要 (事前伺い)

(既設 経済学部・経営法学科・昼間主コース・専門教育科目)

科目区分	授業科目の名称	配当年次 (標準履修年次)	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助手	助手				
専門科目	学部共通科目	基礎ゼミナール	2・3・4年	2				○			1					兼2	
		専門ゼミナール	3・4年	8				○			10	9				兼47	
		卒業論文	4年通年	4					○		10	9				兼47	
		入門ゼミナール	1年		2				○		10	9				兼47	
		自由ゼミナールⅠ	3・4年		4				○		10	9				兼47	
		自由ゼミナールⅡ	4年		4				○		10	9				兼47	
		基礎数学	2・3・4年		2			○								兼1	
		外国書講読Ⅰ	2・3・4年		2			○								兼2	
		外国書講読Ⅱ	2・3・4年		2			○								兼2	
		国内インターンシップⅠ	3年		1				○		10	9				兼47	
		国内インターンシップⅡ	3年		2				○		10	9				兼47	
		国際インターンシップⅠ	3年		1				○		10	9				兼47	
		国際インターンシップⅡ	3年		2				○		10	9				兼47	
		小計 (13科目)		—	14	22	0	—			10	9	0	0	0	兼47	
学部共通基礎科目		現代経済入門	1・2・3・4年	2			○								兼5		
		経済学入門	1・2・3・4年	2			○								兼5		
		経営学入門	1・2・3・4年	2			○								兼2		
		会計学入門	1・2・3・4年	4			○								兼2		
		入門法学Ⅰ	1・2・3・4年	2			○			2	4						
		入門法学Ⅱ	1・2・3・4年	2			○			2	4						
小計 (6科目)		—	14	0	0	—			2	4	0	0	0	兼14			
学科科目	【自学科科目】	憲法Ⅰ(人権)	2・3・4年		4		○			1	1				兼1		
		憲法Ⅱ(統治機構)	2・3・4年		4		○			1	1				兼1		
		行政法	2・3・4年		4		○				1				兼1		
		税法	2・3・4年		4		○				1						
		刑法総論	2・3・4年		4		○			1							
		刑法各論	2・3・4年		4		○				1						
		刑事訴訟法	2・3・4年		4		○				1						
		英米法	2・3・4年		4		○			1							
		政治学	2・3・4年		4		○			1							
		環境法	2・3・4年		4		○				1						
		民法総則	2・3・4年		4		○			2	2						
		物権法	2・3・4年		4		○			2	2						
		債権法Ⅰ(総論)	2・3・4年		4		○			2	2						
		債権法Ⅱ(各論)	2・3・4年		4		○			2	2						
		家族法	2・3・4年		2		○			1	3						
		金融取引法	2・3・4年		4		○			1							
		民事訴訟法	2・3・4年		4		○				1						
		民事執行法	2・3・4年		2		○				1						
		商法総則・商行為法	2・3・4年		4		○				1						
		会社法	2・3・4年		4		○				1						
		手形小切手法	2・3・4年		4		○				1						
		保険・海商法	2・3・4年		4		○								兼1		
		経済法	2・3・4年		4		○			1							
		労働法Ⅰ	2・3・4年		4		○			1							
		労働法Ⅱ	2・3・4年		4		○			1							
		社会保障法	2・3・4年		2		○			1							
		国際取引法	2・3・4年		4		○			1							
		国際企業法務	2・3・4年		2		○			1							
		国際法	2・3・4年		4		○			1							
		【他学科科目】															
			ミクロ経済学Ⅰ	2・3・4年		4		○								兼2	
			ミクロ経済学Ⅱ	2・3・4年		4		○								兼2	
			マクロ経済学Ⅰ	2・3・4年		4		○								兼2	
			マクロ経済学Ⅱ	2・3・4年		4		○								兼2	
	政治経済学	2・3・4年		4		○								兼1			
	景気循環論	2・3・4年		2		○								兼1			

教育課程等の概要 (事前伺い)

(既設 経済学部・経営法学科・昼間主コース・専門教育科目)

科目区分	授業科目の名称	配当年次 (標準履修年次)	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助手	助手	
専門科目	現代資本主義論	2・3・4年		2		○								兼1
	経済学史	2・3・4年		4		○								兼1
	社会経済学概論	2・3・4年		2		○								兼1
	情報経済論	2・3・4年		2		○								兼1
	ジェンダー社会論	2・3・4年		2		○								兼1
	社会政策	2・3・4年		4		○								兼1
	農業政策	2・3・4年		4		○								兼1
	労働経済論	2・3・4年		4		○								兼1
	社会調査論	2・3・4年		2		○								兼1
	経済史総論	2・3・4年		4		○								兼2
	西洋経済史	2・3・4年		4		○								兼1
	日本経済史	2・3・4年		4		○								兼1
	社会学総論	2・3・4年		4		○								兼2
	国際社会学Ⅰ	2・3・4年		2		○								兼1
	国際社会学Ⅱ	2・3・4年		2		○								兼1
	産業社会学Ⅰ	2・3・4年		2		○								兼1
	産業社会学Ⅱ	2・3・4年		2		○								兼1
	地域社会学Ⅰ	2・3・4年		2		○								兼1
	地域社会学Ⅱ	2・3・4年		2		○								兼1
	世界経済論	2・3・4年		4		○								兼1
	アジア経済論	2・3・4年		4		○								兼1
	中国経済論	2・3・4年		4		○								兼1
	日本産業論	2・3・4年		4		○								兼1
	経済地理	2・3・4年		2		○								兼1
	国際経済学	2・3・4年		4		○								兼1
	開発経済学	2・3・4年		4		○								兼1
	国際マクロ経済学	2・3・4年		2		○								兼1
	環境経済学	2・3・4年		4		○								兼1
	資源経済学	2・3・4年		4		○								兼1
	地域経済論	2・3・4年		4		○								兼1
	産業経済学	2・3・4年		2		○								兼1
	経済政策	2・3・4年		2		○								兼1
	財政学	2・3・4年		4		○								兼1
	地方財政論	2・3・4年		4		○								兼1
	公共経済学	2・3・4年		4		○								兼2
	金融論Ⅰ	2・3・4年		4		○								兼2
	金融論Ⅱ	2・3・4年		4		○								兼1
	金融機関論	2・3・4年		2		○								兼1
	国際金融論	2・3・4年		4		○								兼1
	証券市場論	2・3・4年		2		○								兼1
	資産価格論	2・3・4年		2		○								兼1
	統計学	2・3・4年		4		○								兼2
	計量経済学	2・3・4年		4		○								兼2
	経済情報処理	2・3・4年		2		○								兼4
	経営学と経済学で出る数学	1・2・3年		2		○								兼2
	経営管理論	2・3・4年		4		○								兼1
	経営戦略論	2・3・4年		4		○								兼1
	経営組織論	2・3・4年		4		○								兼1
	経営史	2・3・4年		4		○								兼1
	国際経営論	2・3・4年		4		○								兼1
比較経営論	2・3・4年		4		○								兼1	
人的資源管理	2・3・4年		4		○								兼1	
コーポレート・ファイナンス	2・3・4年		4		○								兼1	
経営システム	2・3・4年		4		○								兼1	
流通総論	2・3・4年		4		○								兼1	
マーケティング論	2・3・4年		4		○								兼1	
貿易論	2・3・4年		4		○								兼1	
簿記論	2・3・4年		4		○								兼1	
財務会計論	2・3・4年		4		○								兼1	
原価計算論	2・3・4年		4		○								兼1	
管理会計論	2・3・4年		4		○								兼1	

教育課程等の概要 (事前伺い)

(既設 経済学部・経営法学科・昼間主コース・専門教育科目)

科目区分	授業科目の名称	配当年次 (標準履修年次)	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助手	助手			
専門科目	学 科 科 目	ファイナンスの基礎	2・3・4年		2		○									兼2
		経営モデル分析	2・3・4年		2		○									兼1
		経営数学	2・3・4年		4		○									兼1
		情報システム論	2・3・4年		4		○									兼1
		消費者行動論	2・3・4年		4		○									兼1
		比較流通原論	2・3・4年		2		○									兼1
		国際マーケティング論	2・3・4年		2		○									兼1
		会計情報システム論	2・3・4年		2		○									兼1
		ゲーム分析	2・3・4年		4		○									兼1
		オペレーションズ・リサーチ	2・3・4年		4		○									兼1
小計 (106科目)		—	0	364	0	—			10	9	0	0	0	兼54		
の 教 育 た め の 職 員 の 授 業 免 許 状 取 得 科 目	職業指導	3・4年		4		○									兼1	
	小計 (1科目)		—	0	4	0	—			0	0	0	0	0	兼1	
	合計② (126科目)		—	28	390	0	—			10	9	0	0	0	兼58	
総計【合計①+合計②】 (201科目)		—	34	552	0	—			10	9	0	0	0	兼277	教養+専門	

教育課程等の概要																
（既設 経済学部・経営法学科・夜間主コース・教養教育科目）																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養科目	人文科学系	哲学のすすめ	1・2前・後	2		○									兼3	教養原論から 14単位以上 選択
		人間と倫理	1・2前・後	2		○									兼3	
		こころの科学	1・2前・後	2		○									兼5	
		現代と教育	1・2前・後	2		○									兼4	
		日本の歴史と社会	1・2前・後	2		○									兼4	
		東洋の歴史と社会	1・2前・後	2		○									兼3	
		西洋の歴史と社会	1・2前・後	2		○									兼3	
		日本文学	1・2前・後	2		○									兼6	
		外国文学	1・2前・後	2		○									兼3	
		言語と文化	1・2前・後	2		○									兼7	
		音楽	1・2前・後	2		○									兼4	
		美術	1・2前・後	2		○									兼5	
		異文化理解	1・2前・後	2		○									兼1	
	小計（13科目）		—	0	26	0	—			0	0	0	0	0	兼50	
	社会科学系	現代社会論	1・2前・後	2		○									兼2	
日本国憲法		1・2前・後	2		○			1	2					兼2		
国家と市民		1・2前・後	2		○			1	2							
経済生活と法		1・2前・後	2		○			1	1							
市民生活と法		1・2前・後	2		○			2	1					兼1		
はじめての経済学		1・2前・後	2		○									兼1		
産業と経済を学ぶ		1・2前・後	2		○									兼1		
経営資源のとらえ方		1・2前・後	2		○									兼4		
市場と企業の関係		1・2前・後	2		○									兼3		
地域の経済と社会・文化		1・2前・後	2		○									兼3		
小計（10科目）		—	0	20	0	—			4	6	0	0	0	兼16		
自然科学系	地球と環境	1・2前・後	2		○									兼6		
	生命の世界	1・2前・後	2		○									兼6		
	物理の世界	1・2前・後	2		○									兼5		
	化学物質の世界	1・2前・後	2		○									兼3		
	自然と情報の数理	1・2前・後	2		○									兼4		
	社会と情報の数理	1・2前・後	2		○									兼1		
	技術の世界	1・2前・後	2		○									兼6		
	材料の科学	1・2前・後	2		○									兼9		
	生活の科学	1・2前・後	2		○									兼3		
	コンピュータの話	1・2前・後	2		○									兼2		
小計（10科目）		—	0	20	0	—			0	0	0	0	0	兼45		
教養原論演習		1・2前・後	2			○								兼1		
小計（1科目）		—	0	2	0	—			0	0	0	0	0	兼1		
総合科目	環境	1後・2前・後	2		○					1				兼1	総合科目から 4単位以上 選択	
	ジェンダー（性）	1後・2前・後	2		○									兼1		
	技術と社会	1後・2前・後	2		○									兼3		
	現代文化	1後・2前・後	2		○									兼4		
	人権と福祉	1後・2前・後	2		○									兼3		
	環日本海	1後・2前・後	2		○									兼2		
	日本海学	1後・2前・後	2		○									兼1		
	科学と社会	1後・2前・後	2		○									兼8		
	現代の世界（時事的問題）	1後・2前・後	2		○									兼1		
	トータルコミュニケーション	1後・2前・後	2		○									兼1		
	富山大学学	1後・2前・後	2		○									兼1		
	心（こころ）、身体（からだ）、そして生命（いのち）	1後・2前・後	2		○									兼2		
	職業と人生	1後・2前・後	2		○									兼3		
	万葉学	1後・2前・後	2		○									兼1		
	とやま地域学	1後・2前・後	2		○									兼1		
	災害救援ボランティア論	1後・2前・後	2		○									兼2		
	富山学	1後・2前・後	2		○									兼4		
	地域ライフプラン	1後・2前・後	2		○									兼3		
	産業観光学	1後・2前・後	2		○									兼3		
	総合科目特殊講義	1後・2前・後	2		○									兼21		
	日本事情	1後・2前・後	4		○									兼1		
小計（21科目）		—	0	44	0	—			0	1	0	0	0	兼48		

教育課程等の概要																
（既設 経済学部・経営法学科・夜間主コース・教養教育科目）																
科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
共通基礎科目	外国語科目	英語A	1前・後	4				○							兼20	英語以外の外国語科目から2単位以上選択 外国人留学生限定
		英語B	2前・後		2			○							兼2	
		ドイツ語A	1前・後		4			○							兼7	
		ドイツ語B	2前・後		2			○							兼3	
		フランス語A	1前・後		4			○							兼2	
		フランス語B	2前・後		2			○							兼1	
		ロシア語A	1前・後		4			○							兼4	
		ロシア語B	2前・後		2			○							兼3	
		中国語A	1前・後		4			○							兼14	
		中国語B	2前・後		2			○							兼1	
		朝鮮語A	1前・後		4			○							兼2	
		朝鮮語B	2前・後		2			○							兼2	
		ラテン語B	2前・後		2			○							兼1	
		日本語A	1前・後		4			○							兼3	
		日本語B	2前・後		2			○							兼7	
		小計（15科目）		—	4	40	0	—			0	0	0	0	0	
育保科健目体	健康・スポーツ論	1・2前・後		2			○							兼7	保健体育科目から2単位以上選択	
	健康スポーツ	1・2前・後		4					○					兼11		
	小計（2科目）	—	0	6	0	—			0	0	0	0	0	兼14		
理情系報処	情報処理	1前・後	2				○							兼8		
	応用情報処理	2前・後		2				○						兼3		
	小計（2科目）	—	2	2	0	—			0	0	0	0	0	兼8		
表言現語	言語表現	1前・後		2				○						兼5		
	小計（1科目）	—	0	2	0	—			0	0	0	0	0	兼4		
合計①（75科目）		—	6	162	0	—			4	6	0	0	0	兼234		

教育課程等の概要(事前伺い)

(既設 経済学部・経営法学科・夜間主コース・専門教育科目)

科目区分	授業科目の名称	配当年次 (標準履修年次)	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助手	助手		
専門科目	専門ゼミナール	3・4年	8						10	9					兼43
	外国書講読Ⅰ	2・3・4年		2			○	○							兼2
	外国書講読Ⅱ	2・3・4年		2			○								兼2
	卒業論文	4年通年		4				○	10	9					兼43
	小計(4科目)	—	8	8	0			—	10	9	0				兼43
学部 基礎 科目 共通	経済学入門	1・2・3・4年		4			○								兼4
	経営学入門	1・2・3・4年		4			○								兼2
	法学入門	1・2・3・4年		4			○		4	1					
小計(3科目)	—	0	12	0			—	4	1	0	0	0		兼6	
基礎科目	憲法	1・2・3・4年		4			○		1	1					兼1
	小計(1科目)	—	0	4	0			—	1	1	0	0	0		兼1
自 学 科 目	行政法	2・3・4年		4			○			1					兼1
	税法	2・3・4年		4			○			1					
	刑事法	2・3・4年		4			○			1					
	政治学	2・3・4年		4			○		1						
	環境法	2・3・4年		4			○			1					
	財産法Ⅰ	2・3・4年		4			○		1	3					
	財産法Ⅱ	2・3・4年		4			○		1	3					
	家族法	2・3・4年		2			○		1	3					
	金融取引法	2・3・4年		4			○		1						
	民事訴訟法	2・3・4年		4			○			1					
	商法	2・3・4年		4			○		1						兼1
	経済法	2・3・4年		4			○		1						
	労働法	2・3・4年		4			○		1						
	社会保障法	2・3・4年		2			○		1						
	国際取引法	2・3・4年		4			○		1						
	国際法	2・3・4年		4			○		1						
	小計(16科目)	—	0	60	0			—	8	7	0	0	0		兼1
他 学 科 目	ミクロ経済学Ⅰ	2・3・4年		4			○								兼2
	マクロ経済学Ⅰ	2・3・4年		4			○								兼2
	政治経済学	2・3・4年		4			○								兼1
	経済学史	2・3・4年		4			○								兼2
	社会経済学概論	2・3・4年		2			○								兼1
	社会政策	2・3・4年		4			○								兼1
	農業政策	2・3・4年		4			○								兼1
	労働経済論	2・3・4年		4			○								兼1
	経済史総論	2・3・4年		4			○								兼2
	社会学総論	2・3・4年		4			○								兼2
	国際社会学Ⅰ	2・3・4年		2			○								兼2
	国際社会学Ⅱ	2・3・4年		2			○								兼2
	産業社会学Ⅰ	2・3・4年		2			○								兼1
	産業社会学Ⅱ	2・3・4年		2			○								兼1
	地域社会学Ⅰ	2・3・4年		2			○								兼1
	地域社会学Ⅱ	2・3・4年		2			○								兼1
	世界経済論	2・3・4年		4			○								兼1
	アジア経済論	2・3・4年		4			○								兼1
	中国経済論	2・3・4年		4			○								兼1
	日本産業論	2・3・4年		4			○								兼1
	経済地理	2・3・4年		2			○								兼1
	国際経済学	2・3・4年		4			○								兼1
開発経済学	2・3・4年		4			○								兼1	
環境経済学	2・3・4年		4			○								兼1	

教育課程等の概要(事前伺い)

(既設 経済学部・経営法学科・夜間主コース・専門教育科目)

科目区分	授業科目の名称	配当年次 (標準履修年次)	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助手	助手			
専門科目	他学科科目	資源経済学	2・3・4年		4		○									兼1
	地域経済論	2・3・4年		4		○										兼1
	経済政策	2・3・4年		2		○										兼1
	財政学	2・3・4年		4		○										兼1
	公共経済学	2・3・4年		4		○										兼1
	金融論Ⅰ	2・3・4年		4		○										兼1
	金融論Ⅱ	2・3・4年		4		○										兼1
	統計学	2・3・4年		4		○										兼2
	経営管理論	2・3・4年		4		○										兼1
	経営戦略論	2・3・4年		4		○										兼1
	経営組織論	2・3・4年		4		○										兼1
	経営史	2・3・4年		4		○										兼1
	国際経営論	2・3・4年		4		○										兼1
	人的資源管理	2・3・4年		4		○										兼1
	コーポレート・ファイナンス	2・3・4年		4		○										兼1
	経営システム	2・3・4年		4		○										兼1
	流通総論	2・3・4年		4		○										兼1
	マーケティング論	2・3・4年		4		○										兼1
	貿易論	2・3・4年		4		○										兼1
	簿記論	2・3・4年		4		○										兼1
	財務会計論	2・3・4年		4		○										兼1
	原価計算論	2・3・4年		4		○										兼1
	管理会計論	2・3・4年		4		○										兼1
	経営数学	2・3・4年		4		○										兼1
	情報システム論	2・3・4年		4		○										兼1
	消費者行動論	2・3・4年		4		○										兼1
	ゲーム分析	2・3・4年		4		○										兼1
オペレーションズ・リサーチ	2・3・4年		4		○										兼1	
	小計(52科目)	—	0	190	0	—			0	0	0	0	0		兼49	
の 教 た 育 め 職 員 の 授 免 許 状 取 得	職業指導	3・4年		4		○									兼1	
	小計(1科目)	—	0	4	0	—			0	0	0	0	0		兼1	
合計②(77科目)		—	8	278	0	—			10	9	0	0	0		兼54	
総計【合計①+合計②】(152科目)		—	14	440	0	—			10	9	0	0	0		兼273:教養+専門	

富山大学経済学部（昼間主コース）

18. 学生の確保の見通し等を記載した書類

1. 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

1. 1 学生確保の見通し

(1) 入学定員設定の考え方

以下の観点から経済学部昼間主コースの入学定員を現行から40名減の305名（経済学科120名、経営学科100名、経営法学科85名）とする。

今回の経済学部昼間主コースにおける教育課程の改革は、履修コース制を核として専門教育の体系性と順序性を明確にしつつ、少人数教育や地域連携科目の拡充によって、幅広い知識、専門的学識、課題発見・解決力、コミュニケーション能力の一層の向上を図るものである。このために、専門科目の位置づけを明確にすることや、「プログラム演習 I, II」を年間6名体制で新たに開講するとともに、「経営学の現場」「地域再生論演習」「地方創生環境学」「地域の観光資源と活用戦略」といった学内外の講師、ゲスト・スピーカーと連携した演習、実習型の授業を拡大する。

経済学部全体で現行より40名の入学定員を減らすことで、入門ゼミナール2単位（1ゼミあたり12～14名）を3ゼミナール分（3名）、基礎ゼミナール2単位（1ゼミあたり10名まで）を4ゼミナール分（4名）の専任教員を「プログラム演習 I, II」（各2単位）（6名）と社会連携科目の担当に充てる。

また、入学定員を減らすことで、導入科目（1年次必修、同一科目について2クラス開講）のクラスあたり履修者を10名削減することが可能となり、より密度の高い指導が可能となる。

専門ゼミナールについては、現行の開講ゼミナール数を維持することとして、専門研究分野のバラエティを保ちつつ、少人数化によって課題発見・解決力やコミュニケーション能力のレベル・アップを図る。

各学科別の入学定員については、現行の入学定員の下での志願、受験倍率には学科間で大きな偏りはないと判断して、40名分の入学定員減分を比例的に3学科に按分した。

(2) 定員充足の見込み

今回の教育課程の改革は、これまで経済学部が実施してきた教育課程の質を高めようとするものである。現行の教育課程については、志願状況や受験状況から判断して、受験生や高等学校の進路指導担当教員から一定の評価を得ていると考えられ（別紙1）、その質的向上を図る今回の改革については、これまで以上の評価が得られるものと考えられる。

また、今回の改革を構想するにあたって、平成27年度入試の本学部志願者の出身高等学校の進路指導担当教員を対象として、本学部での教育課程や指導の方向性についてアンケート調査を実施した。アンケートの送付先637校のうち、327校より回答を得た。

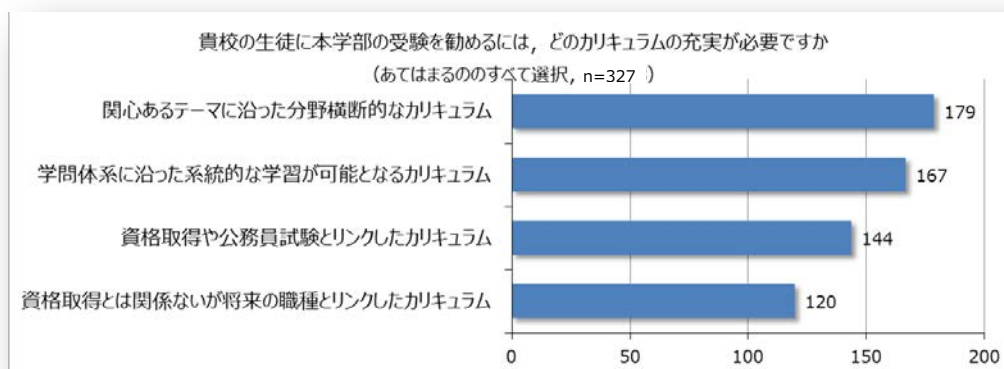
調査の結果、本学部において充実を求めるカリキュラムとして、「関心あるテーマに関する分野横断型のカリキュラム」や「学問体系に沿った系統的な学習が可能となるカリキュラム」に対するニーズが高かった（下図）。

今回の教育課程の改革は、分野横断的な履修コース制による学修を通じた幅広い知識と専門的学識

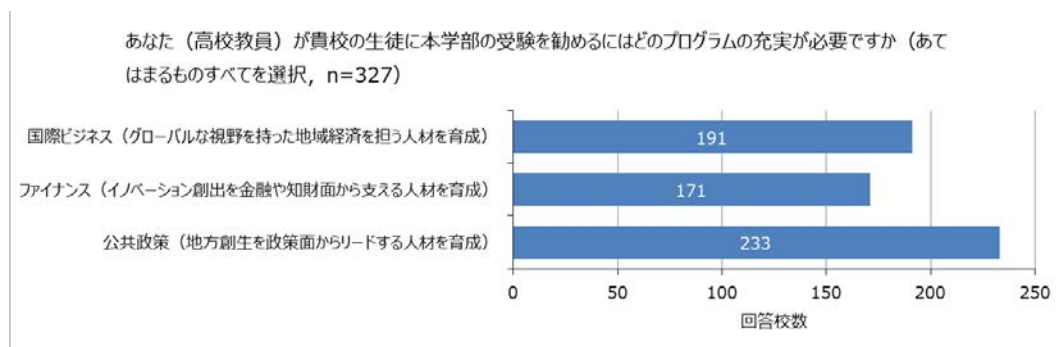
高等学校進路指導担当教員アンケートの対象属性

集計地域区分	調査対象校	回答校数	左(回答校)の内訳				回答率
			1 国立	2 都道府県立	3 私立	4 市町村立	
0100 北海道	15校	11校	0校	9校	2校	0校	73.3%
0200 東北	49校	24校	0校	21校	3校	0校	49.0%
0300 関東	99校	38校	0校	29校	9校	0校	38.4%
0415 新潟県	38校	13校	0校	11校	1校	1校	34.2%
0516 富山県	42校	29校	1校	26校	2校	0校	69.0%
0517 石川県	36校	25校	0校	19校	5校	1校	69.4%
0518 福井県	20校	14校	0校	11校	3校	0校	70.0%
0419 山梨県	11校	8校	0校	7校	0校	1校	72.7%
0420 長野県	39校	23校	0校	21校	1校	1校	59.0%
0621 岐阜県	35校	20校	0校	17校	3校	0校	57.1%
0622 静岡県	26校	13校	0校	10校	2校	1校	50.0%
0623 愛知県	72校	31校	1校	23校	5校	2校	43.1%
0624 三重県	15校	9校	0校	6校	3校	0校	60.0%
0700 近畿	85校	47校	1校	30校	14校	2校	55.3%
0800 中国	23校	6校	0校	4校	2校	0校	26.1%
0900 四国	11校	7校	0校	5校	1校	1校	63.6%
1000 九州・沖縄	21校	9校	0校	6校	3校	0校	42.9%
1100 その他	0校	0校	0校	0校	0校	0校	
	637校	327校	3校	255校	59校	10校	51.3%

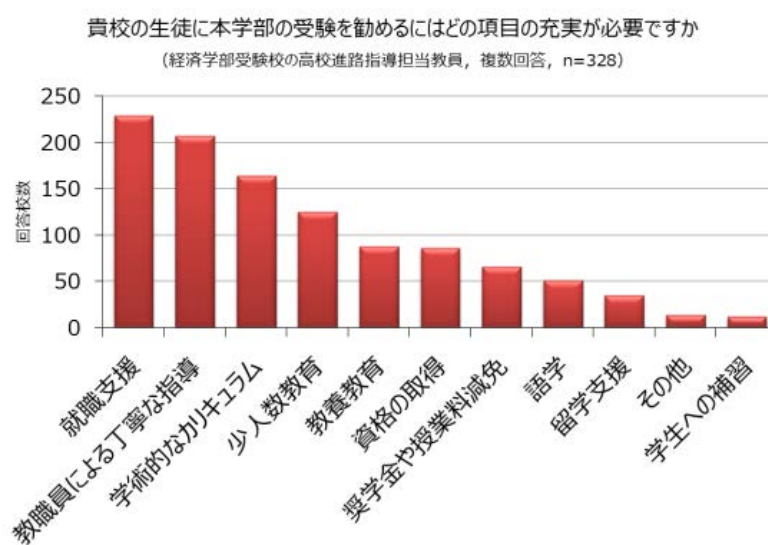
の獲得を、導入→基礎→発展の体系的な学修を通じて高いレベルで実現させようとするものであり、受験生並びに進路指導担当教員の支持を得られるものと考えられる。



また、今回の教育課程改革において、将来の進路を意識した発展的プログラムとして国際ビジネス、金融・財務（アンケート時点ではファイナンスと仮称）、行政・マネジメント（アンケート時点では公共政策と仮称）の3プログラムから成る「アドバンスト・プログラム」を展開することとしているが、各プログラムに対するニーズを問う質問に対して、すべてのプログラムについて回答者の半数を超えるニーズが示されており、改革後の教育課程への受験者並びに進路指導担当教員の関心は高いと考えられる（下図）。



さらに、力を入れるべき指導項目に関する質問では、「学術的なカリキュラム」の他、「就職支援」や「教職員による丁寧な指導」、「少人数教育」に高いニーズがあることが判明した（右図）。今回の改革は、1年次から4年次まで切れ目のない少人数教育を実現することとしており、入学定員の変更による教員あたり学生数の低下を通じた教育・研究指導の高密度化と併せて、受験者や進路指導担当教員のニーズに沿うものだと考えられる。また、就職支援については、直接的な就職支援業務のみならず、今回の教育課程の改革において、本学部で身に付けさせる専門的学識の社会における実践的活用を意識した社会連携科目の拡充を通じて、専門教育の進路選択への役立ちを高め



ることを目指しており、受験者や進路指導担当教員のニーズを踏まえたものとなっている。

以上のように、今回の教育課程の改革は、高校生や進路指導担当教員のニーズを反映するとともに、現行から入学定員を40名削減することもあり、入学定員の充足は可能だと考えられる。

1. 2 学生確保に向けた具体的な取り組み状況（予定）

本学部ではこれまでも高校訪問やオープン・キャンパスを通じた広報を実施してきた（別紙2）教育課程の改革後についても、本学部の専任教員による高校訪問、オープン・キャンパス、ホームページやパンフレット等による広報、県内の高等学校校長・進路指導教員との意見交換等の実施により、改革の狙いや期待できる効果を説明する。

2. 人材需要の動向等社会の要請

2. 1 養成する人材像や教育研究上の目的

経済学部は、個人を尊重する共生の精神を基礎に、国際的・歴史的視野からの学術研究を推進するとともに、社会科学諸分野に関する体系的かつ横断的な学識を備えた、(1)グローバルな視野を持った地域経済を担う人材、(2)イノベーション創出を金融や財務面から支える人材、(3)地方創生を政策やマネジメントの面からリードする人材、を養成することを目的として、多様な社会問題を解決できる問題発見・解決力、経済社会を構成する一員としての責任感に裏付けられた社会貢献力、情報化・グローバル化に適応したコミュニケーション能力、社会、自然、文化に関する幅広い知識及び専門学識を修得させる。

2. 2 養成する人材像に対する社会的ニーズの客観的な根拠

本学部では平成21年度から平成25年度にかけて本学部卒業生を採用した企業や国・地方の機関を対象として、本学部卒業生に対する評価や本学部が重点的に取り組むべき教育課程についてアンケート調査を実施した。

(1) 調査概要

- ① **目的**：本学部卒業生を採用した実績のある企業等に対して、社会科学系学部卒業生に求める能力、本学部卒業生の評価、本学部の現状の教育に対する教育効果に関する評価、大学に対する要望を把握し、本学部の教育改善の検討に資する。
- ② **調査対象企業等**：平成21年度から平成25年度に本学部卒業生を採用した企業等（1,174社）のうち、(株)帝国データバンクから企業の基本情報等を得られた企業等（956社）を対象に実施した。
- ③ **調査方法**：
 - 1) 方式：郵送・無記名アンケート
 - 2) 調査票発送：平成27年10月26日（月）
 - 3) 締切日：平成27年11月18日（木）
- ④ **調査事項**：本社所在地、従業員数(正社員のみ)、業種、過去5年間の学部・大学院別の人文社会系大学新卒者の採用者数、富山大学経済学部の卒業者と他大学の人文社会系卒業者を比較して感じていること、社会科学系（特に法学・経済学・経営学）学部 に在学している学生に求めていること、新規採用の社会科学系（特に法学・経済学・経営学）出身の従業員に最も求めている知識、履修コースの教育効果、富山大学経済学部が今後重点的に取り組むべき教育プログラム、留学先として必要性の高い国や地域、富山大学経済学部の教育に望むこと
- ⑤ **集計等**：富山大学経済学部

(2) 回答企業・組織の属性など

調査対象企業並びに回答企業の地域別属性は以下の通り。

企業等の所在地(地域別)								
本社所在地	調査対象企業		回答企業		回答率	回答企業		
	調査対象企業数	構成比	回答企業数	構成比		回答企業の卒業生採用数	構成比	
0100	北海道	3社	0.3%	2社	0.6%	66.7%	2人	0.4%
0200	東北	17社	1.8%	7社	2.3%	41.2%	6人	1.1%
0300	関東	229社	24.0%	38社	12.3%	16.6%	35人	6.2%
0415	新潟県	38社	4.0%	14社	4.5%	36.8%	17人	3.0%
0516	富山県	247社	25.8%	112社	36.2%	45.3%	354人	63.1%
0517	石川県	129社	13.5%	43社	13.9%	33.3%	62人	11.1%
0518	福井県	45社	4.7%	17社	5.5%	37.8%	19人	3.4%
0419	山梨県	6社	0.6%	1社	0.3%	16.7%	0人	0.0%
0420	長野県	36社	3.8%	13社	4.2%	36.1%	9人	1.6%
0621	岐阜県	39社	4.1%	10社	3.2%	25.6%	15人	2.7%
0622	静岡県	26社	2.7%	5社	1.6%	19.2%	5人	0.9%
0623	愛知県	70社	7.3%	29社	9.4%	41.4%	27人	4.8%
0624	三重県	6社	0.6%	1社	0.3%	16.7%	0人	0.0%
0700	近畿	59社	6.2%	14社	4.5%	23.7%	9人	1.6%
0800	中国	4社	0.4%	1社	0.3%	25.0%	1人	0.2%
0900	四国	0社	0.0%	0社	0.0%	---	0人	0.0%
1000	九州・沖縄	2社	0.2%	0社	0.0%	0.0%	0人	0.0%
0	無回答			2社	0.6%	---	0人	0.0%
	計	956社	100.0%	309社	100.0%	32.3%	561人	100.0%

※「回答企業の卒業生採用数」とは過去5年（2011年～2015年）の本学部卒業生の採用数である。

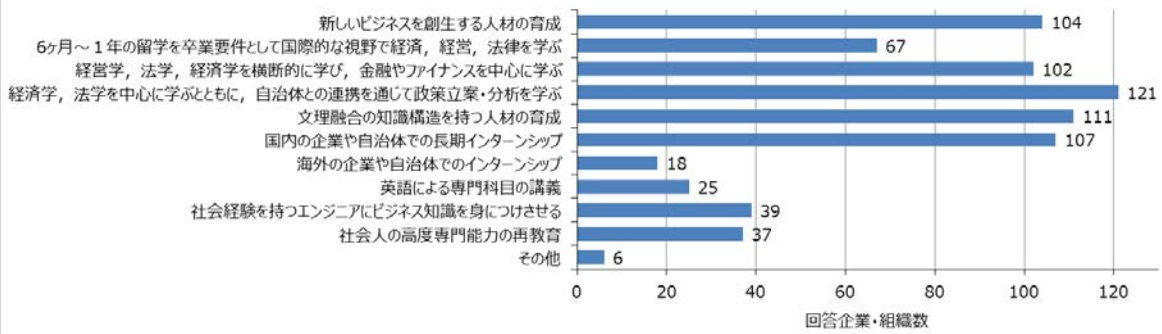
また、調査対象企業・組織の産業別類型は以下の通り。

業種	調査対象企業	回答企業	回答率	回答企業の採用数		
1	農林水産業	農林水産業	1社	0社	0.0%	0人
2	鉱業	鉱業	0社	0社	---	0人
3	建設業	建設業	53社	20社	37.7%	34人
4	製造業	製造業	168社	59社	35.1%	77人
5	電気・ガス・熱供給・水道業	電気ガス熱供給水道業	5社	4社	80.0%	7人
6	情報通信業	情報通信業	14社	21社	150.0%	22人
7	運輸業	運輸業	20社	7社	35.0%	7人
8	卸売・小売業	卸売・小売業	240社	66社	27.5%	85人
9	金融・保険業	金融・保険業	124社	27社	21.8%	165人
10	不動産業	不動産業	16社	4社	25.0%	6人
11	飲食業、宿泊業	飲食業、宿泊業	14社	4社	28.6%	5人
12	医療、福祉[病院、保健所、福祉事務所、老人福祉・介護事業など]	医療、福祉	28社	9社	32.1%	10人
13	教育、学習支援業[小・中・高等学校、大学、図書館、学習塾、英会話など]	教育、学習支援業	6社	4社	66.7%	4人
14	複合サービス業[郵便局、協同組合など]	複合サービス業	32社	10社	31.3%	20人
15	サービス業（他に分類されないもの）[法律事務所、経営コンサルタント業、旅行業、広告業など]	サービス業	147社	24社	16.3%	26人
16	公務（他に分類されないもの）[国の行政機関・司法機関、地方公共団体の行政機関など]	公務	83社	37社	44.6%	75人
17	その他	その他	5社	8社	160.0%	11人
0	無回答	無回答	0社	5社	---	8人
	計		956社	309社	32.3%	562人

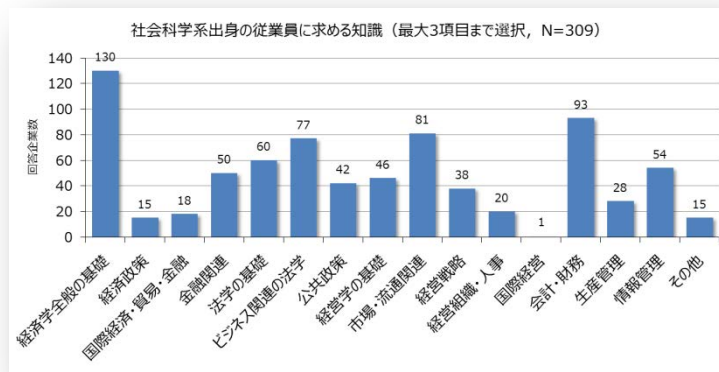
(3) 調査結果

第一に、経済学部が今後重点的に取り組むべき教育プログラムとして「経済学，法学を中心に学ぶとともに、自治体との連携を通じて政策立案・分析を学ぶ」プログラムや「文理融合の知識構造を持つ人材」や「新しいビジネスを創生する人材」を養成するプログラム、「経営学，法学，経済学を横断的に学び、金融やファイナンスを中止として学ぶ」プログラム、「国内の企業や自治体での長期インターンシップ」に対して高いニーズがあった（下図参照）。今回の教育課程の改革では、分野横断的な履修コース制の強化とともに、社会連携科目の拡充を通じて学んだ知識を実践的に活用することによって新しいビジネスの創造につなげることや、製造業を中心とした企業関係者から技術的側面も踏まえた経営の現場を学ばせることを構想しており、就職先企業のニーズに沿ったものとなっている。また、クォーター制の導入によって長期のインターンシップにチャレンジしやすい環境を整えており、この面でも就職先企業が求める人材を養成できる。

経済学部が今後重点的に取り組むべき教育プログラムについて：必要性の高いものを3つまで選択、n=307



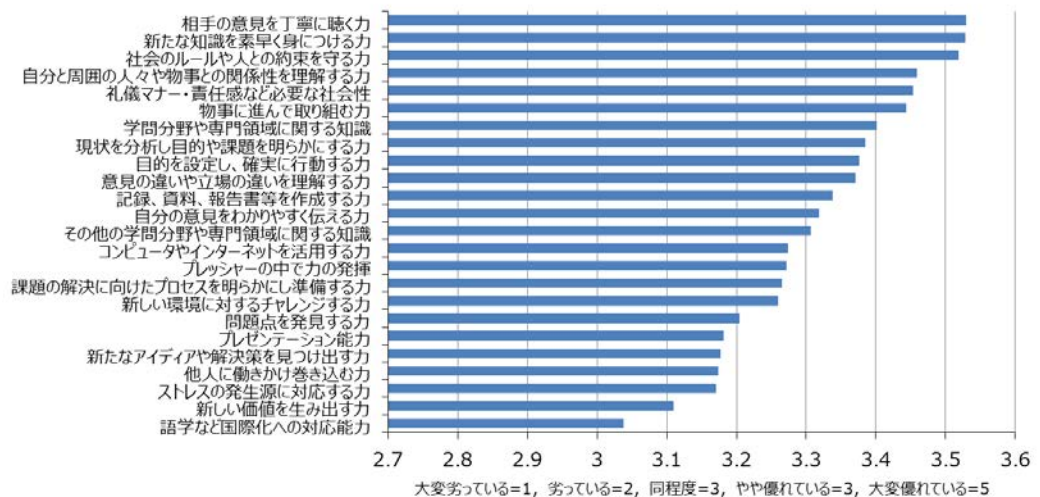
第二に、本学部卒業生の就職先企業が社会科学系出身の従業員に求める知識として、「経済学全般の知識」、「会計・財務」、「法学の基礎」、「経営学の基礎」、「市場・流通関連」といった社会科学諸分野の基礎とともに、「ビジネス関係の法学」、「金融関連」、「公共政策」といった分野横断的な内容を含む知識構造も求められていることが判明した（下図）。



したがって、経済、経営、法学の各分野の導入科目を必修として学ぶとともに、履修コース制の下で分野横断的な専門的学識を体系的に身に付けさせる教育課程に対して企業や組織のニーズが存在することがわかる。

第三に、本学部卒業者と他大学文系卒業者を比較して感じるということに対して、「相手の意見を丁寧に聴く力」や「新たな知識を素早く身に付ける力」では高い評価を得る一方、「語学など国際化への対応力」、「新しい価値を生み出す力」、「ストレスの発生源に対応する力」、「他人に働きかけ巻き込む力」、「新たなアイデアや解決策を見つけ出す力」といった点が相対的に不足している

富山大学経済学部卒業者と他大学文系卒業者を比較して感じる事 (n=309)



との結果が出た。今回の教育課程の改革では、クォーター制の導入と重層的な留学プログラムの提供を

通じて学生の国際感覚を高めるとともに、社会連携科目（演習）や切れ目のないゼミナール開講を通じて、チームで物事に取り組み成果をものにするプロセスを経験的に学ぶとともに、プロジェクトを遂行する上で発生する課題に対応する力を身に付けさせることを意図しており、本学部生がこれまで課題としていたことを克服することによって、従前以上に実社会から求められる人材を輩出できる。

このように、今回の教育課程の改革によって養成しようとする人材は、就職先企業や組織のニーズを踏まえたものである。

富山大学経済学部の就職率

